

インストールを始める前に

本マニュアルについて

このマニュアルでは、主に GaiaRX Ultimate スタンドアロン版の新規インストール方法についてご説明します。

インストール中に必要になる Windows の操作方法、インストールについてのよくあるお問合せと回答、トラブル発生時の対処方法などにつきましては、製品 CD の「手順書」フォルダの中に「インストール FAQ」が別途用意されていますので、そちらをご参照下さい。

動作環境について

GaiaRX の動作には、以下の環境が必要です。

OS	・日本語 Windows Vista (SP2 以上) ・日本語 Windows 7
CPU/メモリ	お使いの OS が推奨する環境以上 《参考》CPU:Pentium4 1.5GHz 以上、メモリ:1GB 以上
ディスプレイ 解像度	1024 × 768 ドット以上
ディスプレイ 表示色	High Color 以上
ハードディスク	インストール時の空き容量: 2GB 以上
CD-ROM ドライブ	お使いの OS で動作可能な CD-ROM ドライブ
プリンタ	お使いの OS で動作可能なプリンタ
ネットワーク環境	TCP/IP での通信が可能であることが必要です。

※オペレーティングシステムのシステム要件が上記動作環境に書かれている以上のハードウェアの性能が必要な場合は、お客様が使用されているオペレーティングシステムのシステム要件を満たしている必要があります。

※インストール後の容量は、データを保存するための空き容量を十分確保して下さい。

※ローカルプロテクトをご利用の場合は、プロテクトユニット接続用に、USB ポート × 1 が必要です。

※詳しい動作環境については、ビーイングのホームページをご参照下さい。

BeingCabinet について

- 『BeingCabinet』を使用して設計書や単価、歩掛データを共有することができます。BeingCabinet 連携機能をご利用になる場合には、GaiaRX インストール前に BeingCabinet をインストールし、利用可能な状態にして下さい。BeingCabinet のインストールについては別途、「BeingCabinet インストールマニュアル」をご参照下さい。
- キャビネットプロテクトをご利用になる場合は、BeingCabinet のインストールが必須です。

インターネットプロテクトのインストールについて

- インターネットに接続していないと、インストールできません。
- コンピュータの日時を正しく設定して下さい。

プロテクトユニットについて

- ローカルプロテクトをご購入の場合には、「USB プロテクトユニット」が付属しています。インストール作業に必要なになります。
お手元にご準備いただき、「接続してください」のメッセージが表示されてから、コンピュータの USB ポートに接続して下さい。(インストール開始時には接続しないで下さい。)
- キャビネットプロテクトをご購入の場合、BeingCabinet が動作しているコンピュータにあらかじめプロテクトユニットを接続する必要があります。

Windows のログオンユーザーについて

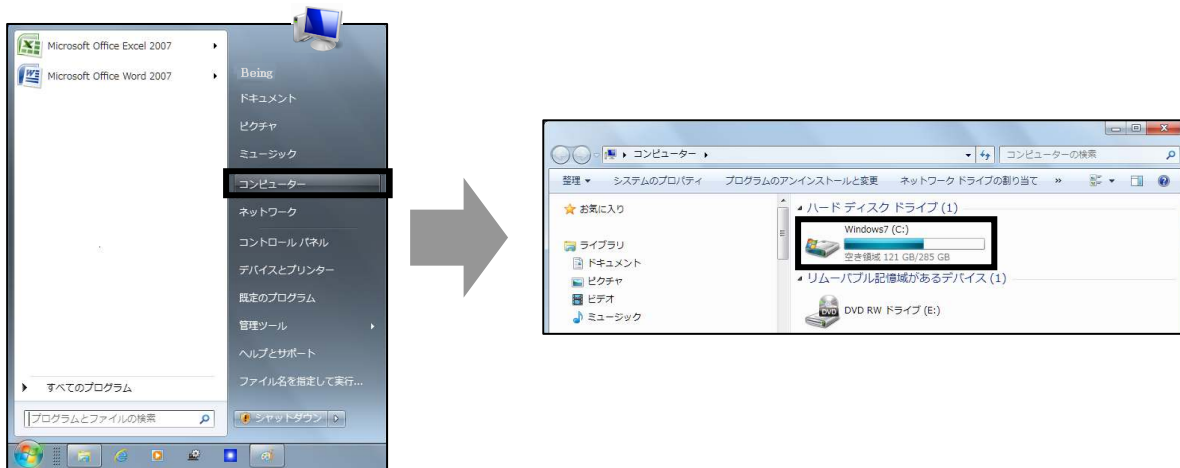
インストール作業を行うには、Windows に Administrator 権限を持ったユーザーでログオンする必要があります。ログオン中のユーザーの権限を確認する方法については、「インストール FAQ 1.Windows のログオンユーザーを確認する」をご参照下さい。

ハードディスクの空き容量を確認する

インストールしたいドライブの空き容量を事前にご確認下さい。

標準設定では、システム/データともシステムドライブにインストールされますが、それぞれ任意のドライブに変更することもできます。

空き容量は、[スタート]→[コンピュータ]の画面などで確認できます。



【Windows7】の場合

インストールを始める

GaiaRX Ultimateのインストールでは、下記のプログラムがインストールされます。

- 1) プロテクトドライバ
- 2) SQL Anywhere
- 3) GaiaRX Ultimate システム
- 4) GaiaRX Ultimate データ
- 5) 各種オプション、追加購入データ

(必須) 1)～3)はシステムCDからインストールします。4)はデータCDからインストールします。

(任意) 5)の追加購入いただいた各種オプションや単価データ等は、システムのインストール終了後に任意で追加インストールします。

※インターネットプロテクトの場合も、プロテクトドライバをインストールします。

インストールを始める



起動しているアプリケーションをすべて終了します。

CD-ROM ドライブに「GaiaRX」のシステムCDをセットします。

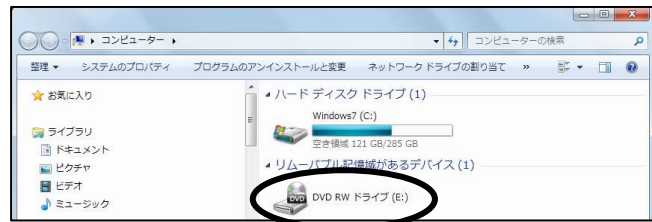
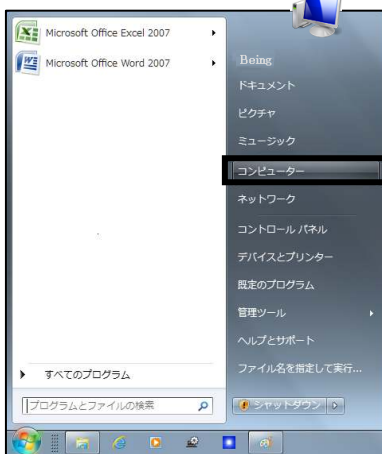
CDが読み込まれると、自動的に「積算システム CD-ROM」画面が表示されます。

[積算システム]をクリックすると、インストールを開始します。以降、画面表示に従い先にお進み下さい。



<インストール画面が自動で表示されない場合>

[スタート]→[ファイル名を指定して実行]をクリックし、表示された画面の[参照]をクリックします。CDドライブを選択し、CD内の「LaunchRX」を指定し、[OK]をクリックします。



【Windows7】の場合

<Windows Vista/Windows 7の場合>

インストールを開始すると、「ユーザーアカウント制御」の画面が表示されます。

[はい]をクリックし、インストールを続けて下さい。



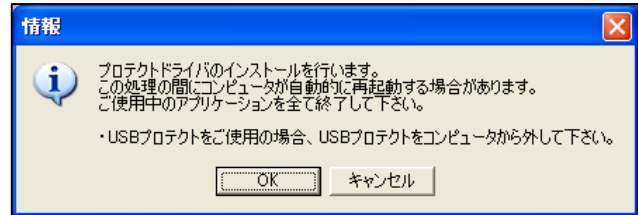
プロテクトドライバのインストール

※弊社他商品をご利用の場合など、他システムでプロテクトを使用している場合、既にインストール済みの場合があります。その場合、プロテクトドライバのインストール画面は表示されません。

インストールを開始すると右図のようなメッセージが表示されます。

『USBプロテクト』を接続済みの場合、いったん取り外してから[OK]をクリックします。

プロテクトドライバのインストール時に、コンピュータが自動的に再起動することがあります。



SQL Anywhereのインストール

※弊社他商品をご利用の場合など、既にインストール済みの場合があります。その場合、SQL Anywhereのインストール画面は表示されません。

画面表示に従いSQL Anywhereのインストールを行います。

◆SQL Anywhere インストール後、右図のようなセキュリティ警告が表示されることがあります。

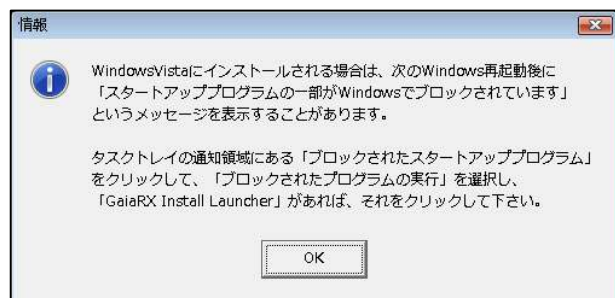
名前: Adaptive Server Anywhere Database Engine
発行元: Sybase Inc.

であれば、セキュリティ上の問題はありません。
[ブロックを解除する]をクリックして下さい。



◆Windows Vistaの場合、インストール途中で「セキュリティの重要な警告」、または「アカウント制御」の画面が表示されることがあります。内容をご確認下さい。

[OK]をクリックすると、SQL Anywhere 9 のインストールを開始します。

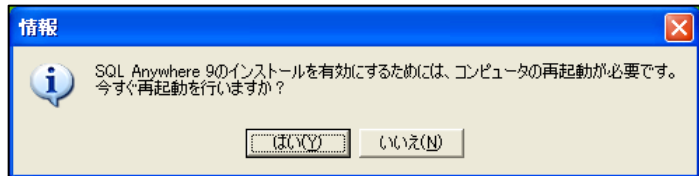


※Windows 再起動時にセットアッププログラムがブロックされることがあります。
ブロックを解除してインストールを続行して下さい。

コンピュータの再起動


SQL Anywhereのインストール終了後、コンピュータが自動的に再起動、または、右図の画面が表示されます。

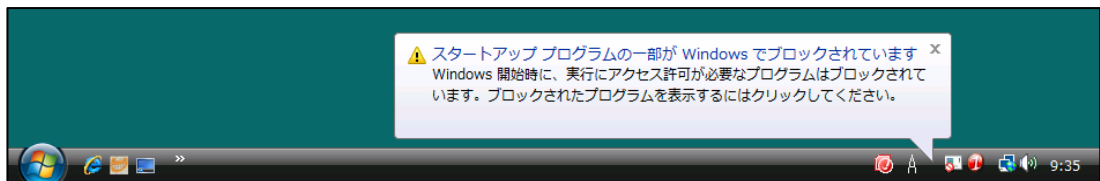
[はい]をクリックし、再起動を行います。



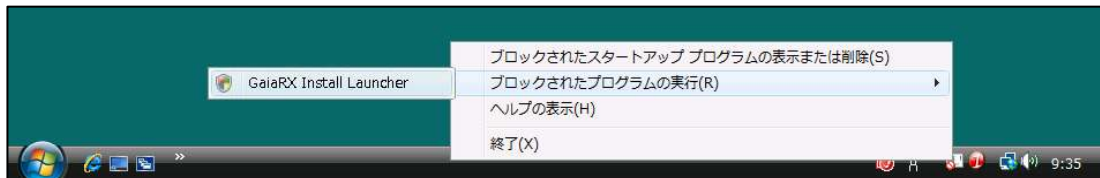
再起動が必要ない場合は、GaiaRX Ultimateのインストール画面が表示されます。そのまま次のインストールへお進み下さい。

<ブロックの解除方法>

Windows再起動後に画面下部にメッセージが表示されます。をクリックします。



[ブロックされたプログラムの実行] - [GaiaRX Install Launcher]をクリックし、GaiaRXのインストールを続けます。



インストールを継続する際、「ユーザーアカウント制御」画面が表示されます。

[はい]をクリックします。

以降は、画面表示に従い、インストールを行います。



<Windows7をお使いの場合>

右図の画面が表示されます。

Windows 再起動後に「積算システムCD-ROM」画面が表示されない場合は、積算システムCDのLaunchRX.exeを実行して下さい。



※「積算システムCD-ROM」画面が表示されない場合
本マニュアル「[インストール画面が自動で表示されない場合 \(P. 3\)](#)」をご参照下さい。

GaiaRX Ultimate システムのインストール

続いて、積算システムのインストールを行います。

コンピュータの再起動後、「積算システムCD-ROM」の画面が表示されます。

[積算システム]をクリックすると、右図の画面が表示されますので、[次へ]をクリックしてインストールを開始します。

※再起動後、インストール画面が表示されない場合は、本マニュアル「[インストール画面が自動で表示されない場合 \(P.3\)](#)」をご参照下さい。



「プロテクトドライバ」と「SQL Anywhere」はインストール済みのため、処理をスキップしてこの画面から再開されます。以降は画面表示に従い、インストールを行います。

注意点

- ◆インストール中に、使用許諾契約への同意を求める画面が表示されます。使用許諾約定期間は商品パッケージに同梱されていますので、内容をよくお読み下さい。
- ◆インストール先のドライブ、フォルダを変更できます。
 - ・システムとデータのインストール先を別々に指定できます。
 - ・GaiaRXで使用する容量とは別に、Windowsのインストールドライブに50MBの空き容量が必要です。
 - ・フォルダを変更する場合は、必ずGaiaRX専用のフォルダを作成して下さい。
 - ・システムとデータのインストール先フォルダは別にして下さい。同じフォルダ、親子関係のフォルダを指定しないで下さい。

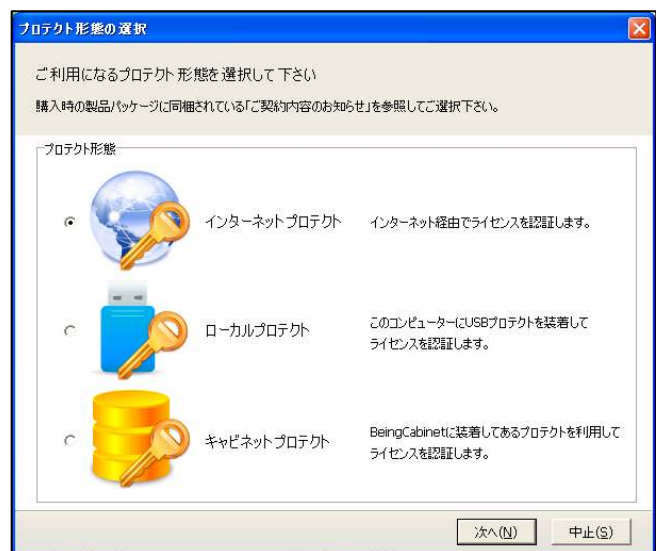
プロテクト形態の選択

積算システムのファイルコピーが終了すると、「プロテクト形態の選択」画面が表示されます。

ご利用になるプロテクト形態を選択します。

- ・インターネットプロテクト
- ・ローカルプロテクト
- ・キャビネットプロテクト

[次へ]をクリックします。



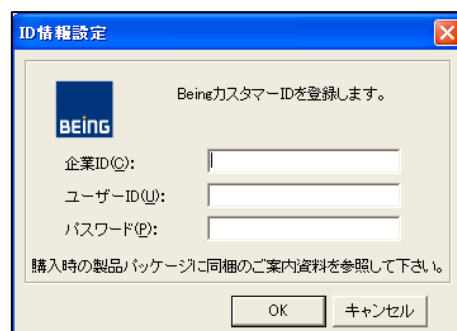
ID情報設定

(インターネットプロテクト以外の場合は、表示されません)

「ID情報設定」画面が表示されます。

製品パッケージに同梱されているご案内資料をご確認頂き、「企業ID」「ユーザーID」「パスワード」を入力します。

[OK]をクリックします。



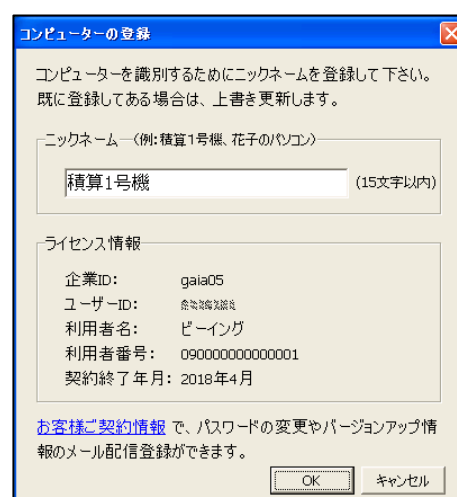
コンピュータの登録

(インターネットプロテクト以外の場合は、表示されません)

「コンピュータの登録」画面が表示されます。

ニックネームを入力します。

[OK]をクリックします。



BeingCabinetの設定

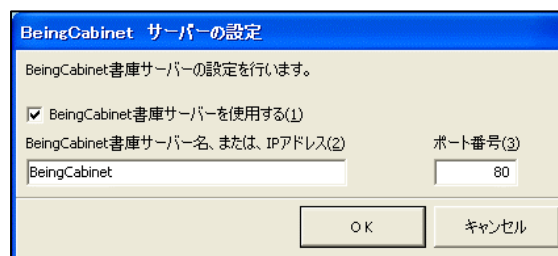
「BeingCabinetサーバーの設定」画面が表示されます。

BeingCabinetを使用し、工事や単価、歩掛データを共有する場合は、[BeingCabinet書庫サーバーを使用する]にチェックを付け、「サーバー名、または、IPアドレス」、「ポート番号」を設定し、[OK]をクリックします。

BeingCabinetを使用しない場合や、まだBeingCabinetのインストールを行っていない場合は、[BeingCabinet書庫サーバーを使用する]のチェックを外し、[OK]をクリックします。

注意点

- ◆キャビネットプロテクトをご利用の場合は、BeingCabinetへの接続が必須です。チェックを外すことはできません。
- ◆ローカルプロテクトをご利用で、コンピュータにプロテクトを接続しているのにチェックが外せない場合、再度プロテクトの接続状況をご確認ください。正しく認識されている場合、プロテクトユニットのランプが点灯しています。
- ◆「エラー12 Calling Sproinitialize」と表示される場合、「インストールFAQ 6.プロテクトドライバをインストールする」をご参照のうえ、古いバージョンのプロテクトドライバを削除してから、プロテクトドライバのインストールを行ってください。その後、GaiaRXのインストールを行ってください。



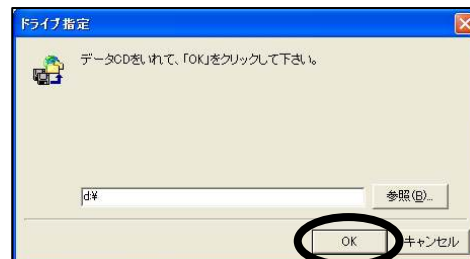
標準データのインストール



続いて、標準データのインストールを行います。

CDを「データCD」に入れ替え、[OK]をクリックします。

自動でデータ更新が開始されます。



初期設定

データインストール終了後、インターネットプロテクト以外の場合、GaiaRXインターネット機能を使用する／しないを設定する画面が表示されます。

GaiaRX Ultimateでは、インターネット経由で最新のプログラム、データをダウンロードすることができます。また、サポートセンターに問い合わせを行う際、積算システムの情報をメールで送信することができます。ぜひ、インターネット機能をご利用下さい。

◆ReadMe ファイルについて

GaiaRX に関する説明、注意事項が書かれているファイルです。お読みになる場合は、チェックを付けて下さい。 ※ お読みいただくことをお奨めします。

インストール終了

以上でGaiaRX Ultimateのインストールは終了です。

- ◆インストール終了後に、BeingCabinet 設定、インターネット機能設定を変更することができます。BeingCabinet のコンピュータを変更した場合などにご利用ください。

Windows のスタートボタンから、[すべてのプログラム]→[GaiaRX]→[ツール]→[GaiaRX 初期設定]にて、行って下さい。

※インターネットプロテクトの場合は、インターネットに接続していないと初期設定を完了できません。

各種オプション、追加購入データのインストール

(任意)

追加でご購入いただいた各種オプション、データをインストールします。
各CDをセットし、画面表示に従ってインストールを進めて下さい。
詳しくは、各商品付属のインストールマニュアルをご参照下さい。

GaiaRXがすでにインストールされている場合

システム更新

GaiaRX Ultimateは、ダウンロードにて最新のプログラムに更新できますが、システムCDからもシステム更新することができます。

詳細は、「インストールFAQ 2.GaiaRXがすでにインストールされている場合 ■システム更新」をご参照下さい。



データ更新

GaiaRX Ultimateは、ダウンロードにて最新のデータを導入できますが、CDからもインストールすることができます。

詳細は、「インストールFAQ 2.GaiaRXがすでにインストールされている場合 ■データ更新」をご参照下さい。



ダウンロードにて最新のプログラムを更新する場合は、「インストールFAQ 8.ダウンロード手順」をご参照下さい。

参考

よくあるエラー

何らかの原因で予期せぬエラーが起きた場合、エラーメッセージが表示されることがあります。詳しくは、「[インストールFAQ 9.よくあるエラー](#)」をご参照下さい。

旧システムからのデータ移行

土木工事積算システムGaiaMX・Gaia21で使用していた工事や単価データなどを、GaiaRXで使用できるよう各種データの移行を行います。

歩掛データの移行については、お近くの販売店までお問い合わせ下さい。

詳しくは、「[インストールFAQ 5.GaiaRXにてGaiaMX・Gaia21のデータを使用する](#)」をご参照下さい。

商標について

- ・Gaia、GaiaRX、GaiaMX、Gaia21、BeingCabinetは、株式会社ビーイングの登録商標または商標です。
- ・Windows、Windows Vista、Windows7は、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標または商標です。
- ・Sybase、SQL Anywhere、Adaptive Server、Anywhereは、米国法人Sybase, Inc.の登録商標です。